

# パッケージエアコン省エネ計算ソフト 説明書

2023年 7月 1日 改訂

## 目次

1. 概要 .....	2
2. ご準備頂くこと .....	2
3. ご利用開始方法 .....	2
4. ソフトのご使用方法 .....	3
4-1. 操作手順 .....	3
4-2. 計算開始画面 .....	5
4-3. 物件情報入力 .....	6
4-4. 条件設定画面 .....	7
4-5. 機種選定 .....	8
4-6. 提案書選択 .....	14
4-7. 計算結果の確認・印刷・保存 .....	17
4-8. 終了方法 .....	19
4-9. データの登録 .....	20
4-10. 代表機種－形名相関表 .....	28
4-11. CO <sub>2</sub> 排出係数設定 .....	29
4-12. 原油換算係数設定 .....	30
4-13. エラー時の注意事項 .....	31

## 1. 概要

このソフトは三菱電機の推奨機と既設機とのランニングコスト、トータルコスト計算等が簡単に行える計算ソフトです。

また、お客様の要望に合わせリース／クレジット提案書作成も可能です。

計算方式は JIS 規格に準拠しています。また、お客様ごと空調機の使用状況に合わせて期間や温度設定等が変更できます。Microsoft Excel 上で機種を選択するだけで結果が得られます。計算結果は予め用意された提案書様式に出力でき、そのままお客様に提出することができます。

※このソフトはライフサイクル提案ソフトとの連動が可能になっております。連動方法につきましては「ライフサイクル提案ソフト取扱説明書」をご参照ください。

## 2. ご準備頂くこと

### ・動作環境

- ① Windows 10 で動作確認済みです。
- ② 日本語環境でのみ利用できます。
- ③ Microsoft Excel2016, Office365 が必要です。その他のバージョンでは動作を保証しません。
- ④ ダウンロードするためには、ハードディスクに 30MB 以上の空き容量が必要です。
- ⑤ パソコン画面は 800×600 以上の解像度でご利用ください。

## 3. ご利用開始方法

- 1) 本ソフトは Excel2016, Office365 のいずれかがインストールされたパソコンでのみ動作可能です。
- 2) ダウンロードサイトからご自身のパソコンの任意の場所（デスクトップ等）へ Zip ファイルを保存し、右クリックから「ここに展開」としてください。展開すると「SyoeneReport\_Ver.〇〇.〇〇」のフォルダが自動生成されます。

※解凍ソフトについてはお手数ですがご自身でご用意ください。

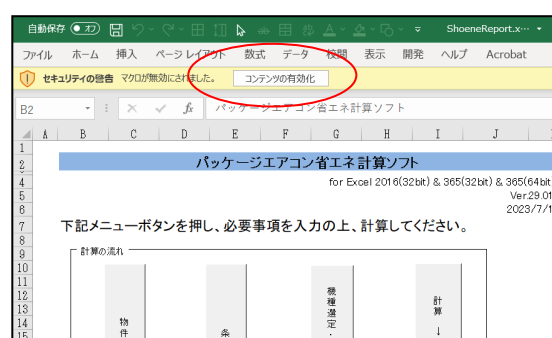
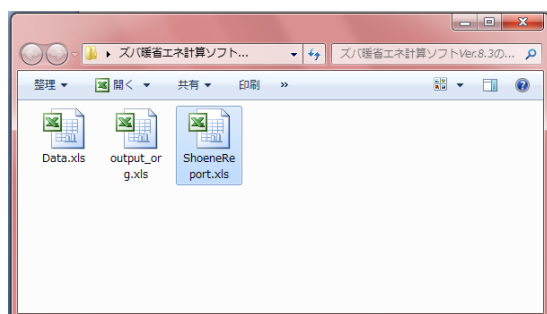
- 3) 作成されたソフトから下記 3 つのファイルがあることをご確認ください。

計算プログラム：ShoeneReport.xlsm  
出力用プログラム：output\_org.xlsm  
機種データ：Data.xlsm

※ダウンロードした Zip ファイルは不要ですので、自 PC から削除頂いて結構です。

- 4) 「ShoeneReport.xlsm」をダブルクリックしてください。ソフトウェアが起動します。

下の画面が出た場合は「マクロを有効にする」をクリックしてください。



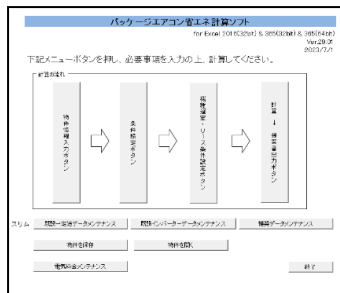
※ファイルが開かない場合は、当マニュアル「1 1. エラー時の注意事項」をご参照下さい。

## 4. ソフトのご使用方法

### 4-1. 操作手順

本ソフトウェアは下記の流れで計算できるようになっています。

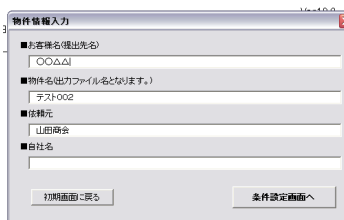
#### ① ソフトウェア起動



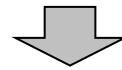
計算の流れを表し、それぞれの項目をクリックすることによって該当画面にジャンプします



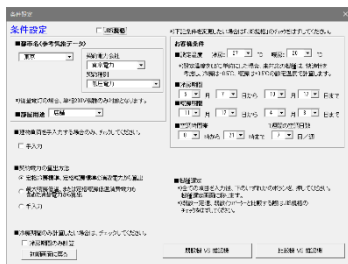
#### ② 物件情報入力画面



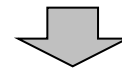
お客様の物件情報を入力する画面です。出力される表紙に反映されます。



#### ③ 条件設定画面



計算の基礎となる諸条件を入力する画面です。

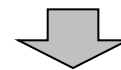


#### ④ 機種選定画面

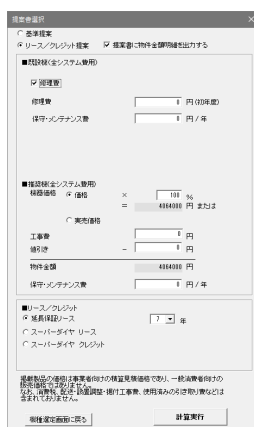


比較する機種を選択する画面です。

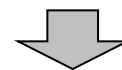
- スリム機種
  - ビル用マルチ機種
- を選択することができます。



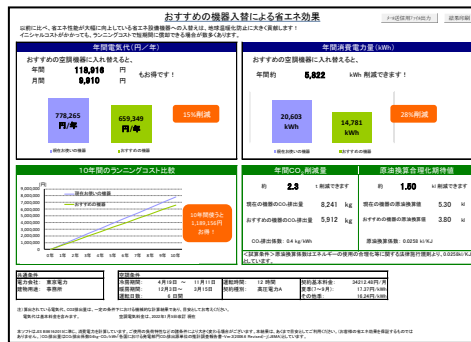
#### ⑤ 提案書選択画面



リース・クレジットでのコスト差を比較する場合は、ここから選択してください。  
イニシャルコスト・工事費を含めて比較する場合も、この画面の入力で可能です。



## ⑥ 計算書出力



計算結果が出力されます。

- 表紙
- 計算結果-概要
- 計算結果-明細
- I N V機比較／既設機比較／修理機比較  
(機種選定により異なります)
- 入替提案 (リースまたは修理を選択した場合のみ)



## ⑦ 提案書出力



その他、提案書等出力されます。

提案資料としてご使用下さい。

- 年間消費電力算出方法の概要
- P A C 商品提案 1 ～ 4
- 計算根拠説明資料(推奨機種)
- 計算根拠説明資料(比較機種)



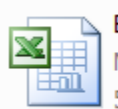
## ⑧作成ファイルの保存

《①通常保存例》




[簿〇〇改装工事.xls](#)  
 Microsoft Excel ワークシート  
 14,160 KB

《②メール送信用ファイルの場合》



Book1.xls  
Microsoft Excel ワークシート  
529 KB

作成されたファイルは下記 2 種類の方法で保存が可能です。

- ① 通常保存…作成された全ての計算結果を保存。
  - ② メール送信用ファイル出力…メールに添付可能な程度に容量を軽量化し保存します。  
(詳細は P 1 9 参照ください)
- 初期状態ではファイル名「**Book.xlsm**」となります。

### 《メール送信用保存の対象となる計算結果》

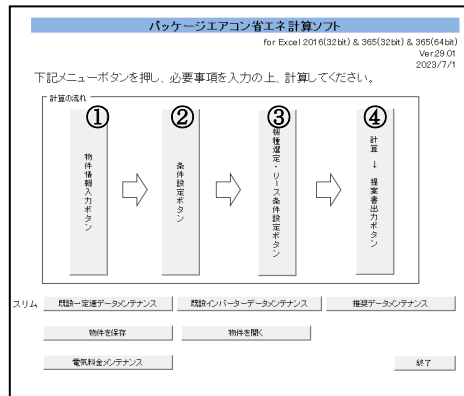
- 表紙
- 計算結果-概要
- 計算結果-明細
- 入替提案

## 4-2. 計算開始画面

ShoeneReport.xlsm を Excel で開いてください。

※この時、「Data.xlsm」ファイルも同時に開きますが、こちらは機種データ用ファイルですので  
ご自身で機種情報を入力してデータを追加する以外は使用しません。

ファイルを開くと以下の画面が表示されます。「①物件情報入力ボタン」「②条件設定ボタン」「③機種  
選定・リース条件設定ボタン」「④計算→提案書出力ボタン」をそれぞれクリックすると該当画面にジャンプします。最初は「①物件情報入力ボタン」から順番に進んでください。

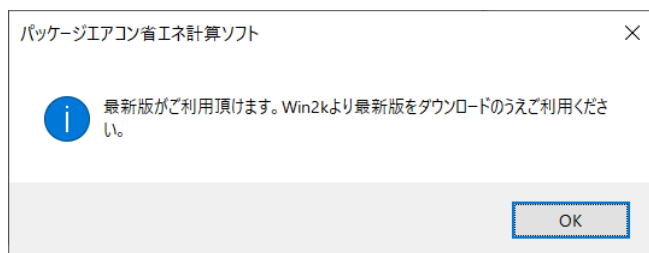


- ① 物件情報入力ボタン
- ② 条件設定ボタン
- ③ 機種選定・リース条件設定ボタン
- ④ 計算→提案書出力ボタン

※その他：データメンテナンスボタン

- ・既設一定速データメンテナンス
- ・既設インバーターデータメンテナンス
- ・インバーターデータメンテナンス
- ・電気料金メンテナンス

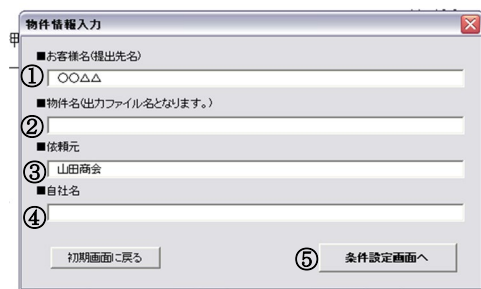
※最新版のソフトが WINK に掲載されると、最新版のご利用案内メッセージが表示されます。最新版を WIN2K よりダウンロードのうえご利用ください。



### 4-3. 物件情報入力

物件情報入力画面をクリックすると下記画面が表示されます。

必要事項を入力し、「条件設定画面へ」ボタンをクリックして次に進んでください。



- ①お客様名 ・ ・ お客様名（提出先名）を入力してください。
- ②物件名 ・ ・ 物件名がファイル名となり、自動的に保存されます。  
同一物件で別の計算を行う場合は、元のファイルを別のディレクトリに移動するか、物件名欄を異なる名前を入力してください。
- ③依頼元 ・ ・ 依頼会社名、部門名等を入力してください。
- ④自社名 ・ ・ ご自分の会社名、部門名、担当者名等を入力してください。
- ⑤上記①～④の入力が完了しましたら「条件設定画面へ」ボタンを押してください。

#### ●出力画面

出力画面の表紙には下記の通り反映されます。



①

2022年9月28日

御中

②

業務用エアコン省エネ提案書

ーエアコン運転維持費(電気代)低減のご提案ー

③

物件名:

空調機の入替をご提案させていただきたく、コスト試算表を作成いたしました。  
是非ご採用につきご検討くださるようお願い申し上げます。

④

人感ム-7"7イ

注) 本計算書の電気代は目安であり、負荷特性などの諸条件により異なります。  
本ソフトと異なる計算ロジック(異なる計算ソフト)で計算した場合、  
条件が同一であっても結果が異なる場合がありますことご了承ください。

## 4-4. 条件設定画面

設定条件画面では計算する空調機の地域や電力会社・契約電力・冷房／暖房期間や建物用途など、計算に必要な環境条件を入力します。

条件設定

① ☐ JIS規格

※下記条件を変更したい場合は「JIS規格」のチェックをはずしてください。

■都市名(参考気象データ)

② 東京

③ 契約電力会社

東京電力

契約種別

低圧電力

※従量電灯の場合、単相200V機種のみ対象となります。

④ 部屋用途 店舗

■建物負荷を手入力する場合のみ、チェックしてください。

⑤ 手入力

■契約電力の算出方法

⑥ ☒ 定格冷房標準、定格暖房標準の消費電力から算出

☐ 最大暖房低温、または定格暖房低温消費電力も含めた消費電力から算出

☐ 手入力

■冷房期間のみ計算したい場合は、チェックしてください。

⑦ ☐ 冷房期間のみ計算

⑧ お客様条件

■設定温度 冷房: 27 °C 暖房: 20 °C

※設定温度を0.5℃単位とした場合、未対応の機種は、快適性を考慮し、冷房は-0.5℃、暖房は+0.5℃の設定温度で計算します。

■冷房期間 5 月 7 日から 10 月 17 日まで

■暖房期間 11 月 17 日から 4 月 3 日まで

■空調時間帯 8 時から 21 時まで

⑩ 1週間の空調日数 7 日/週

⑪ 機種選定

※全ての項目を入力後、下のいずれかのボタンを、押してください。

機種選定画面に移ります。

※既設一定速、既設インバーターと比較する際はJIS規格のチェックをはずしてください。

⑫ 初期画面に戻る

既設機 VS 推奨機

比較機 VS 推奨機

①JIS 規格・・・ここにチェックを入れると JIS 条件での計算をおこないます。

②都市名・・・物件の所在地を入力してください。各都市の外気条件が設定され計算に反映されます。  
(注)「都市名(参考気象データ)」に物件の所在地が無い場合は、お近くの都市名を選択してください。

JIS 規格の場合は下記 12 都市のみの選択です。

＜東京、大阪、名古屋、札幌、盛岡、前橋、仙台、富山、広島、高松、福岡、鹿児島＞

③契約電力会社・・・都市名を選択すると、自動的にその都市の契約電力会社が表示されます。

強制的に契約電力会社を変更したい場合は、リストから選択してください。

契約種別・・・お客様の電力の契約種別をリストから選択してください。

“従量電灯”を選択の場合、単相機種でのみの計算対象になります。

“従量電灯”以外を選択の場合、単相、三相機種ともに計算対象になります。

④部屋用途・・・リストから部屋用途を選択してください。

JIS 規格では、＜店舗、事務所＞の 2 つの部屋用途のみ選択できます。

⑤建物負荷・・・手入力したい場合は、手入力をチェックして冷房/暖房負荷を入力してください。

冷房負荷：外気温 35℃時の冷房負荷を入力してください。

0 (ゼロ)の場合は、インバーター選定機種の冷房定格能力が冷房負荷となります。

暖房負荷：外気温 0℃時の暖房負荷を入力してください。

0 (ゼロ)の場合は、部屋用途に応じた係数を冷房負荷に乗じて暖房負荷が設定されます。

⑥契約電力・・・契約電力の算出方法を選択してください。

算出方法・・・冷房定格、暖房定格の最大消費電力量から算出 (初期設定)

・低温暖房消費電力も含めた最大消費電力量から算出

・手入力 (比較対象機、推奨機ともにシステム全体の契約電力を入力してください。

⑦冷房期間のみ計算・・・冷房期間のみ(冷房専機種として)計算したい場合は、チェックしてください。

⑧設定温度・・・冷房<19℃～30℃>、暖房<17℃～28℃>の範囲で温度設定をしてください。

※0.5℃対応していますが、未対応の機種の場合は快適性を考慮し、冷房時は-0.5℃、暖房は+0.5℃の設定温度で計算します。

⑨冷房・暖房期間・・・都市・部屋用途を選択しますと、自動的に地域にあった冷暖房期間が設定されます。

⑩空調時間帯・・・リストから空調時間帯を選択してください。→24 時間空調は、0～24 時を設定  
お客様の冷暖房の使用期間がわかっている場合は、期間を変更してください。

⑪1 週間の空調日数・・・リストから空調日数を選択してください。

⑫初期画面に戻る・・・計算開始画面に戻ります。

注 1：JIS 規格ではムーブアイ付機種が選択項目に表示されていても計算することは出来ません。



注2：JIS規格では選択された地域に応じ、能力が足りない場合は自動で補充暖房分を加算し消費電力を計算いたします。そのため“お客様条件設定”で計算した同地区・同能力機種でも計算結果が異なりますのでご注意ください。

注3：本ソフトではJISに基づいた期間の消費電力量を算出するものです。

数日、数時間の算出した場合、正しい値が出ない場合がありますので、ご注意ください。

→8月8日～8月8日 14:00～15:00の1時間の消費電力を

算出したい場合、1週間の空調日数は、7日/週としてください。

1日/週とすると、冷房期間日数消費電力量を算出後に

1週間の空調日数の割合を求めるため、7分の1となります。

#### 4-5. 機種選定

本ソフトは推奨機（お客様にお勧めする空調機）と比較機（現在使用している空調機等）でランニングソフト等を比較するソフトです。推奨機・比較機はそれぞれ最大 20 機種ずつ入力できます。比較機の種類によって 2 種類に分かれます。

##### 1) 既設機 VS 推奨機

既設のインバーター機および一定速機との比較をおこないます。

経年劣化は 5～15 年まで選択できます。

##### 2) 比較機 VS 推奨機

インバーター機種同士の比較をします。

経年劣化を考慮せずに計算します。

最新のインバーター機単独での省エネ計算を行いたい場合は、

この”比較機 VS 推奨機”でおこなってください。

条件設定画面の右下の 2 つのボタンから比較計算したい機種カテゴリを選択してください。

条件設定

☒ JIS規格

\*下記条件を変更したい場合は「JIS規格」のチェックをはずしてください。

■お客様条件

■設定温度 冷房: 27 °C 暖房: 20 °C

\*設定温度を0.5℃単位にした場合、未対応の機種は、快適性を考慮し、冷房は-0.5℃、暖房は+0.5℃の設定温度で計算します。

■冷房期間 5 月 7 日から 10 月 17 日まで

■暖房期間 11 月 17 日から 4 月 3 日まで

■空調時間帯 1週間の空調日数 8 時から 21 時まで 7 日/週

■機種選定

\*全ての項目を入力後、下のいずれかのボタンを、押してください。  
機種選定画面に移ります。  
\*既設一定速、既設インバーターと比較する際はJIS規格のチェックをはずしてください。

■既設機 VS 推奨機 ■比較機 VS 推奨機



## (1) 既設機 VS 推奨機

次の画面が表示されたら、機種、台数を選択、入力します。

比較機：比較する機種を入力します

推奨機：お勧めする機種(最新機種)を入力します

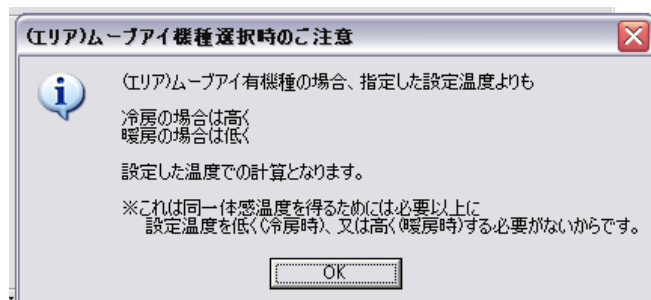
- ① 「スリム」または「マルチ」をプルダウンメニューから選択します。
- ② 「既設インバーター」または「既設一定速」をプルダウンメニューから選択します。
- ③ (スリムのみ)発売年度を選択します。  
※当項目で「すべて」を選択しておくと、③室内機タイプの項目で「代表機種」を選択できます。  
代表機種の詳細は「9. 代表機種－形名相関表」を参照ください。  
※「発売年度」は発売開始の年度となっています。実際に据付けられた年度とあわない場合がありますのでご注意ください。
- ④ (スリムのみ)室内機のタイプを選択します。  
(マルチのみ)室外機のシリーズ名を選択します。
- ⑤ 冷房最大能力を選択します。(冷房定格能力ではなく冷房最大能力ですのでご注意ください)
- ⑥ 検索ボタンを押すと①、②の条件から機種を絞り込みます。
- ⑦ 機種を選択します。
- ⑧ 台数を選択します。
- ⑨ 使用年数を入力してください。年数分の劣化を考慮します。
- ⑩ (マルチのみ)室内機表示ボタンを押すと、その機種に設定されている室内機形名とその台数が表示されます。室内機は室外機形名ごとに固定であり、変更することはできません。

- ⑪ (スリムのみ)フィルター自動清掃機能付きの機種と比較する場合、ここにチェックを入れることによって比較機はフィルター目詰まり分も考慮した計算となります。  
※フィルター目詰まりを考慮した計算とは、比較機が一年間フィルター清掃をしなかったと仮定し、その効率低下分10%を消費電力に上乗せします。このフィルター目詰まり分を考慮しないで、純粋に空調機の能力のみで比較する場合は、このチェックを外してください。

- ⑫ 「提案書選択」ボタンを押してください。

推奨機種がムーブアイまたはエリアムーブアイの場合は下図のポップアップが出ますが、これはムーブアイ、エリアムーブアイでは一般機種に比べ設定温度を、冷房時は高め、暖房時は低めに設定しても同一の快適性を維持できます。

そこで、計算もムーブアイ時は冷房でプラス 1.5℃、暖房でマイナス 3.0℃、エリアムーブアイでは冷房でプラス 2.5℃、暖房でマイナス 4℃の設定温度で計算しますので、その注意を喚起するためのポップアップです。そのままOKで進んでください。



- ⑬ 条件設定画面に戻る場合に押してください。

- ⑭ メイン画面へ戻る場合に押してください。

- ⑮ (スリムのみ)能力換算表表示：比較機種の発売年によっては新 JIS、旧 JIS など表記方法が違いますので、本ボタンを押すことにより下図相関表を表示することができます。

**パナソニックエアコン能力表示の新旧対比表(50Hz)**

現行表示		旧表示		現行参考 相当馬力 (HP)
能力表示 (kW)	製品番号	能力表示 (kcal/h)	製品番号	
2.5	P28,J28	2,240	25形	1.0
3.6	P40,J40	3,150	35形	1.5
4.0	P45,J45	3,550	40形	1.8
4.5	P50,J50	4,000	45形	2.0
5.0	P56,J56	4,500	50形	2.3
5.6	P63,J63	5,000	56形	2.5
6.3	P71,J71	5,600	63形	2.8
7.1	P80,J80	6,300	71形	3.0
8.0	P90,J90	7,100	80形	3.3
9.0	P100,J100	8,000	90形	3.7
10.0	P112,J112	9,000	100形	4.0
11.2	P125,J125	10,000	112形	4.5
12.5	P140,J140	11,200	125形	5.0
14.0	P160,J160	12,500	140形	6.0
16.0	P180,J180	14,000	160形	7.0
20.0	P224,J224	18,000	200形	8.0
25.0	P280,J280	22,400	250形	10.0

※旧JISの表示能力と新冷媒及び新JISの表示能力とは、単純に比較できません。目安として換算してください。

OK

## (2) 比較機 VS 推奨機

次の画面が表示されたら、機種、台数を選択、入力します。

比較機：比較する機種を  
入力します

推奨機：お勧めする機種  
(最新機種)を入力します。

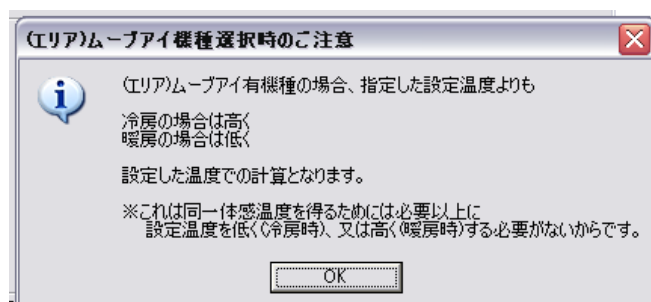
- ① 「スリム」または「マルチ」をプルダウンメニューから選択します。
- ② (スリムのみ)発売年度を選択します。  
※「発売年度」は発売開始の年度となっています。実際に据付けられた年度とあわない場合がありますので  
ご注意ください。
- ③ (スリムのみ)室内機のタイプを選択します。  
(マルチのみ)室外機のシリーズ名を選択します。
- ④ 冷房最大能力を選択します。  
**※冷房定格能力ではなく冷房最大能力ですのでご注意ください**
- ⑤ 検索ボタンを押すと①、②の条件から機種を絞り込みます。
- ⑥ 機種を選択します。
- ⑦ (スリムのみ)価格を入力します。
- ⑧ 台数を選択します。
- ⑨ (マルチのみ)室内機表示ボタンを押すと、その機種に設定されている室内機形名とその台数が表示  
されます。室内機は室外機形名ごとに固定であり、変更することはできません。

- ⑩ (スリムのみ)フィルター自動清掃機能付きの機種と比較する場合、ここにチェックを入れることによ  
って比較機はフィルター目詰まり分も考慮した計算となります。  
※フィルター目詰まりを考慮した計算とは、比較機が一年間フィルター清掃をしなかったと仮定し、  
その効率低下分 10%を消費電力に上乘せします。このフィルター目詰まり分を考慮しないで、純粋に  
空調機の能力のみで比較する場合は、このチェックを外してください。

- ⑪ 「提案書選択」ボタンを押してください。

推奨機種がムーブアイまたはエリアムーブアイの場合は下図のポップアップが出ますが、これはムーブアイ、エリアムーブアイでは一般機種に比べ設定温度を、冷房時は高め、暖房時は低めに設定しても同一の快適性を維持できます。

そこで、計算もムーブアイ時は冷房でプラス 1.5℃、暖房でマイナス 3.0℃、エリアムーブアイでは冷房でプラス 2.5℃、暖房でマイナス 4℃の設定温度で計算しますので、その注意を喚起するためのポップアップです。そのままOKで進んでください。



- ⑫ 条件設定画面に戻る場合に押してください。
- ⑬ メイン画面へ戻る場合に押してください。
- ⑭ インバーター機種の比較ではなく、単独での省エネ計算をしたい場合に使用します。  
次項《推奨機種のための省エネ計算を行う場合》を参照ください。

### 《推奨機種のための省エネ計算を行う場合》

インバーターVS インバーターの機種選定の場合のみ、「インバーター（推奨機）」の項目で  
ご希望のインバーター機種名を選択し、電気代等を計算することも可能となりました。  
比較機の欄を空白にし、推奨機のみデータを入力して計算してください。

**機種選定**

インバーター（比較対象機）機種選定  
推奨機のための計算をしたい場合、比較欄を空欄にして、推奨機部分のみ入力してください。

機種	発売年度	タイプ	最大冷房能力[kW]	インバーター機種名	価格	台数
1 スム ▾	すべて ▾	▾	検索	▾	▾	▾
2 スム ▾	すべて ▾	▾	検索	▾	▾	▾
3 スム ▾	すべて ▾	▾	検索	▾	▾	▾
4 スム ▾	すべて ▾	▾	検索	▾	▾	▾
5 スム ▾	すべて ▾	▾	検索	▾	▾	▾

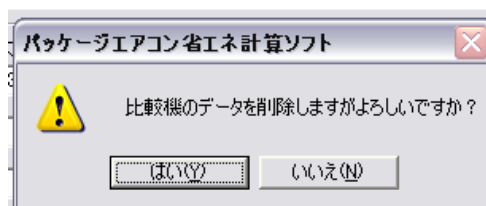
※機種、制御種別は、発売年度がスムのみ。タイプ、能力を順に入力後、検索ボタンを押してください。  
該当する機種名がフルダウのリストに表示されます。インバータは、制御種別の入力はありません。  
×既設一定速機種の場合は、定格冷房能力を表示します。  
×人の出入り「新しい」と、空調時間を通じて在室率が80%以下の場合です。  
「新しい」は、空調時間を満たして在室率が50～60%の場合です。  
「在室率」とは、空調運転時に指定した最大人数に対する最少人数の割合です。  
最大人数と最少人数の差が大きければ「激しい」になります。

☒ フィルタ清掃分を考慮する  
ここにチェックを入れたら計算しますと、比較欄は、1年間フィルタ掃除をしない状況でのランニングコストの計算となります。  
推奨欄にフィルタ自動清掃機能が無い機種を選択した上でここにチェックをした場合は、比較欄-推奨機欄から1年間掃除をしない状況でのランニングコスト計算となります。  
フィルタ清掃分が考慮されるのはスムエアコン機種のみです。

条件設定画面に戻る  
**提案書選択**  
初期画面に戻る

こちらのみ記載

前回計算時に比較機も記入していた場合、比較機の欄にデータが残ります。  
推奨機のみでの計算をおこなう場合は「比較機削除」ボタンをクリックすることによって比較機データをクリアすることができます。



## 4-6. 提案書選択

提案書は「基準提案」「リース／クレジット提案」の2種類が選択できます。

### (1) 基準提案

ランニングコスト、イニシャルコストを含めた年間のコスト比較を出力します。

### (2) リース／クレジット提案

上記「基準提案」の出力内容の他にリースの場合の月々の支払額等を出力します。

リース／クレジットは3つの種類がございますので、お客様のご要望・提案したい制度に合わせて選択してください。

### 《既設機 VS 推奨機の場合》

#### 【既設機 VS 推奨機の場合】

① 基準提案  
② リース／クレジット提案  
③ 修理費  
④ 保守・メンテナンス費  
⑤ 推奨機(全システム費用)  
⑥ 工事費  
⑦ 値引き  
⑧ 物件金額  
⑨ 保守・メンテナンス費  
⑩ 計算実行

- ① 初期画面では、「基準提案」にチェックが入っています。
- ② リース／クレジット提案書を作成したい場合は、「リース／クレジット提案」にチェックを入れ、さらに明細の記載を希望する場合は、「提案書に物件金額明細を出力する」にチェックを入れてください。⑩に、リース／クレジット選択画面が表示されます。
- ③ 既設機の修理費を考慮する場合は、チェックを入れ金額を入力してください。
- ④ 既設機の保守・メンテナンス費を考慮する場合は、金額を入力してください。
- ⑤ 推奨機のシステム全体価格を入力してください。下記2種類の方法を選択できます。
  - 価格に掛け率を掛けて算出
  - 実売価格を直接入力※マルチ機種を選定している場合は、掛け率による価格設定を行うことができません。実売価格にマルチを含んだ価格を入力してください。
- ⑥ 推奨機の工事費も考慮する場合、この欄に入力してください。
- ⑦ 推奨機の値引きはこの欄に入力してください。
- ⑧ 推奨機の保守・メンテナンス費を考慮する場合は、金額を入力してください。
- ⑨ ②でリース／クレジット提案にチェックを入れた場合に有効になります。
  - 延長保証リース・・・リース期間中は修理費用が無料になるリース商品の1つです。リース年数は4,5,6,7 年から選択できます。
  - スーパーダイヤリース・・・三菱電機ファイナンシャルソリューションズで扱っているリース商品の1つです。
  - リース年数は4,5,6,7,8 年から選択できます。
  - スーパーダイヤクレジット・・・三菱電機ファイナンシャルソリューションズで扱っているクレジット商品の1つです。

- リースで扱えない空調機でも取り扱える場合がありますので、詳しくは三菱電機ファイナンシャルソリューションズまでお問い合わせください。
  - クレジット回数は12、24、36、48、60、72、84、96 回から選択してください。
- ⑩ 「計算実行」ボタンを押してください。

## 《比較機 VS 推奨機の場合》

【比較機 VS 推奨機の場合】

① 提案書選択

② ☒ 基準提案 ☒ リース/クレジット提案 ☒ 提案書に物件金額明細を出力する

③ ■比較機(全システム費用)  
 機器価格 価格 × 100 %  
 = 1259000 円 または  
☐ 実売価格

④ 工事費 0 円

⑤ 値引き - 0 円

⑥ 物件金額 1259000 円

⑦ 保守・メンテナンス費 0 円 / 年

⑧ ■推奨機(全システム費用)  
 機器価格 価格 × 100 %  
 = 1259000 円 または  
☐ 実売価格

⑨ 工事費 0 円

⑩ 値引き - 0 円

⑪ 物件金額 1259000 円

⑫ 保守・メンテナンス費 0 円 / 年

⑬ ■リース/クレジット  
☒ 延長保証リース 7 年  
☐ スーパーダイヤ リース  
☐ スーパーダイヤ クレジット

⑭ 機種選定画面に戻る

⑮ 計算実行

※掲載製品の価格は事業者向けの積算見積価格であり、一般消費者向けの販売価格ではありません。  
 なお、消費税、配送・設置調整・据付工事費、使用済みの引き取り費などは含まれておりません。

- ① 初期画面では、「基準提案」にチェックが入っています。
- ② リース／クレジット提案書を作成したい場合は、「リース／クレジット提案」にチェックを入れ、さらに明細の記載を希望する場合は、「提案書に物件金額明細を出力する」にチェックを入れてください。⑨に、リース／クレジット選択画面が表示されます。
- ③ 比較機のシステム全体価格を入力してください。下記2種類の方法を選択できます。
  - 価格に掛け率を掛けて算出
  - 実売価格を直接入力

※マルチ機種を選定している場合は、掛け率による価格設定を行うことができません。実売価格にマルチを含んだ価格を入力してください。
- ④ 比較機の工事費も考慮する場合、この欄に入力してください。
- ⑤ 比較機の値引きはこの欄に入力してください。
- ⑥ 比較機の保守・メンテナンス費を考慮する場合は、金額を入力してください
- ⑦ 推奨機のシステム全体価格を入力してください。下記2種類の方法を選択できます。
  - 価格に掛け率を掛けて算出
  - 実売価格を直接入力

※マルチ機種を選定している場合は、掛け率による価格設定を行うことができません。実売価格にマルチを含んだ価格を入力してください。
- ⑧ 推奨機の工事費も考慮する場合、この欄に入力してください。
- ⑨ 推奨機の値引きはこの欄に入力してください。
- ⑩ 推奨機の保守・メンテナンス費を考慮する場合は、金額を入力してください
- ⑪ ②でリース／クレジット提案にチェックを入れた場合に有効になります。
  - 延長保証リース・・・リース期間中は修理費用が無料になるリース商品の1つです。リース年数は4、5、6、7 年から選択できます。

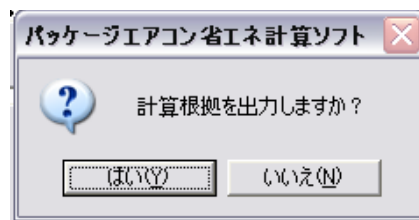


- スーパーダイヤリース・・・三菱電機ファイナンシャルソリューションズで扱っているリース商品の1つです。
  - リース年数は4、5、6、7、8 年から選択できます。
  - スーパーダイヤクレジット・・・三菱電機ファイナンシャルソリューションズで扱っているクレジット商品の1つです。
  - リースで扱えない空調機でも取り扱える場合がありますので、詳しくは三菱電機ファイナンシャルソリューションズまでお問い合わせください。
  - クレジット回数は12、24、36、48、60、72、84、96 回から選択してください。
- ⑫ 「計算実行」 ボタンを押してください。

- 
1. リース、クレジット提案ソフトは、空調機専用です。
  2. スーパーダイヤリース、スーパーダイヤクレジットは、物件金額（税抜）が原則 30 万円以上、500 万円以下が対象となっております。本ソフトは参考として 500 万円を超える場合でも計算可能ですが、別途相談願います。
  3. リースは、天埋形・ビルトイン形にはご利用出来ませんので、クレジットにて計算して下さい。

#### 4-7. 計算結果の確認・印刷・保存

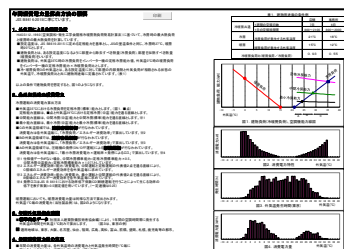
提案書作成で「計算実行ボタン」を押すと  
右図が表示されます。計算根拠が必要な場合は  
「はい」を選択してください。



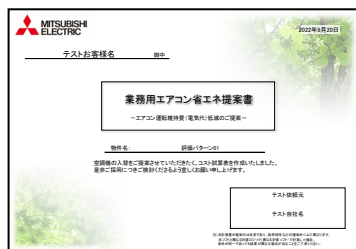
##### (1) 通常の保存の仕方

計算が終了したら次の画面が表示され、入力した物件名がファイル名となり自動保存されます。  
同一ファイル名が既に存在する場合には、次の画面が表示される前に“上書きしていいですか?”  
というメッセージが表示されますので“はい”を選択してください。  
各シートの内容を確認し、「計算結果-概要」のシート右上部の「結果印刷」ボタンを押してください。  
自動的に“年間消費電力量算出方法”以外の下図シートが印刷されます。  
※“年間消費電力量算出方法の概要”を印刷したい場合は、シートを選択して「印刷ボタン」を押してください。

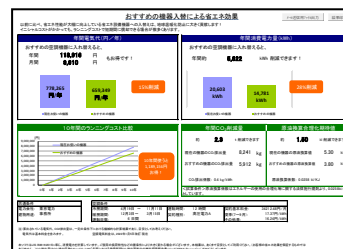
【年間消費電力量算出方法の概要】



【表紙】

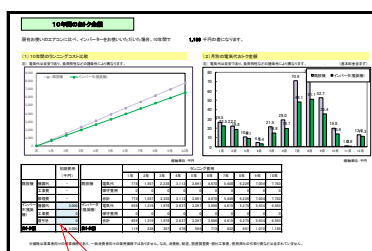


【計算結果-概要】

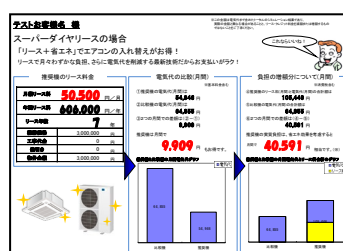


【計算結果-明細】

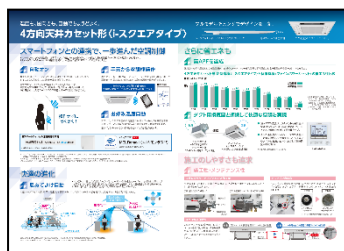
【I N V機／既設機／修理機比較】



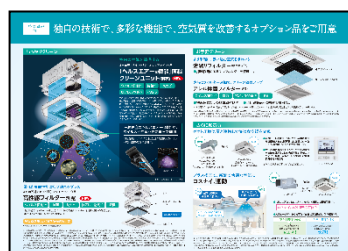
【入替提案】



【PAC 商品提案 1】



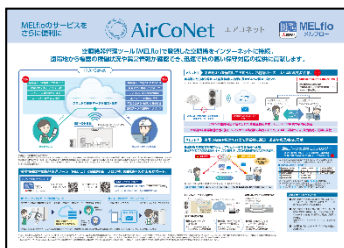
【PAC 商品提案 2】



【PAC 商品提案 3】

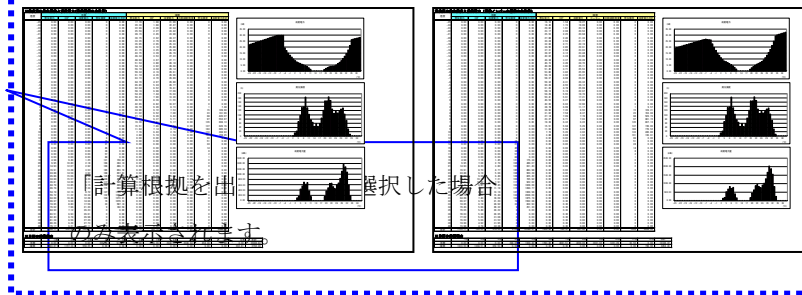


【PAC 商品提案 4】



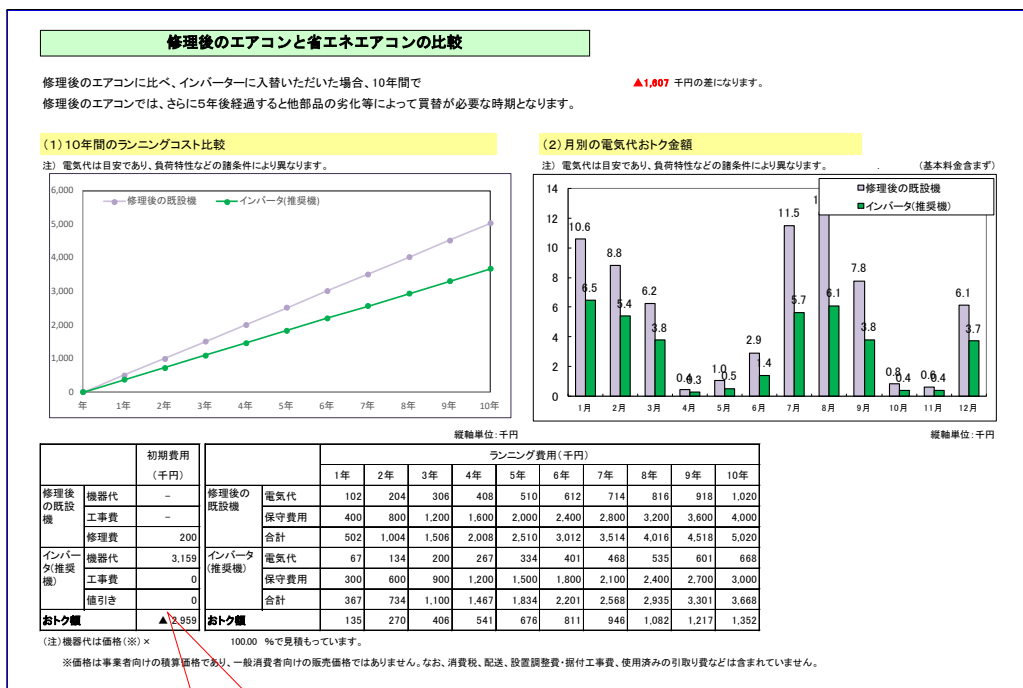
【計算根拠説明資料(推奨機種)】

【計算根拠説明資料(比較機種)】



## (2) 推奨機と既設機のランニング費用の比較

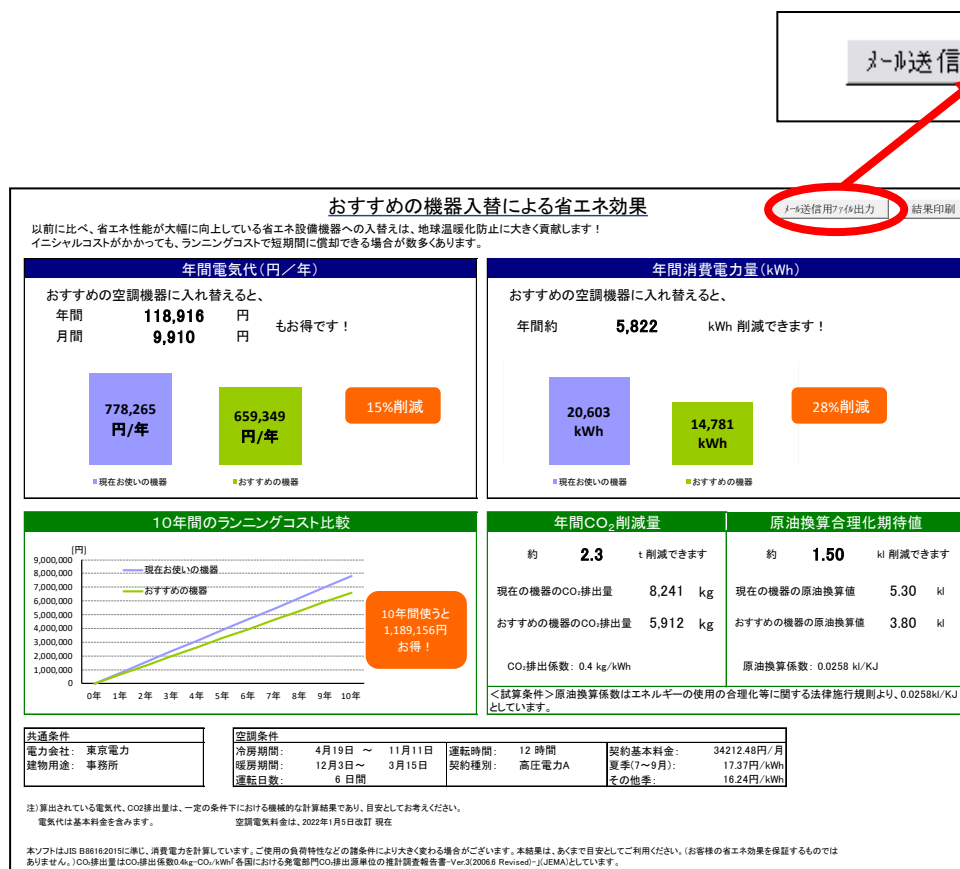
I N V機／既設機／修理機比較のシートで確認できます。



### (3) メール送信用ファイル出力

当保存法により通常保存に比べファイル数を限定して保存し軽量化し、メールへと添付することが可能になります。

計算結果のエクセルファイルの「計算結果-概要」のシート右上部に「メール送信用ファイル出力」のボタンがあります。



「メール送信用ファイル出力」ボタンをクリックすると、「メール送信用ファイル出力」の表示の後、「表紙」「計算結果-概要」「計算結果-明細」「入替提案」の4種の計算結果を抽出したファイルが新たに「Book 1」等の名前で作成されますので、任意のファイル名に変更して保存してください。

※通常保存と異なり、ファイルを出力するのみで保存はされていません。  
必ずご自身でファイルを保存いただくようお願いいたします。

#### 4-8. 終了方法

全ての計算が終了したら、「ShoeneReport.xlsm」「Data.xlsm」ファイルを閉じてください。  
この際、保存しておく設定したデータが次回も流用できます。

(注) “このまま output(INV).xlms を保存しますか？”と聞いてくる場合があります。

「いいえ」ボタンを押して終了してください。

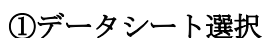
### (1) スリム機種データの登録

データ登録の流れは下記の通りになります。

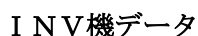
機種の種類によって登録するシートが違います。

形名や能力など、必要な項目を入力します。

④データ登録を終了し、計算を開始します。



データシートは、登録解説シートの他に3つのシートに分かれています。



「推奨機」（お奨めしたい空調機）データの登録シートです。

「比較機」（比較対象となる空調機）データの登録シートです。  
比較機のデータとなりますがインバーター機のデータのみ登録願います。  
一定速機のデータは次に説明します「既設一定速データ」シートに登録願います。

### 既設一定速データ

「比較機」（比較対象となる空調機）データの登録シートです。  
一定速機のデータのみ登録願います。

追加登録する機種のデータシートに機種の数値を入力後、左上の「データ登録ボタン」をクリックしてデータを登録してください。

以下、INV機データのシートを使ってご説明します。

### ②必要項目の入力

入力項目は以下の通りです。

#### ランニングNo.

一番左隅（A列）に番号を振ってください。既にある場合は不要です。

#### 電源

単相機種または三相機種を確定するために入力します。

単相 または 三相 と入力してください。

それ以外の文字を入力した場合は機種リストに表示されませんのでご注意ください。

#### 室内機タイプ

室内機の機種を確定するために入力します。

入力できる機種タイプは下記の通りです。

それ以外の文字を入力した場合は機種リストに表示されませんのでご注意ください。

4 方向セット(人感ムーブアイ)

4 方向セット(エリアムーブアイ)

4 方向セット

2 方向セット(ムーブアイ)

2 方向セット

1 方向セット(人感ムーブアイ)

1 方向セット(ムーブアイ)

1 方向セット

ビルトイン

天埋

天吊(ムーブアイ)

天吊

壁掛

床置

厨房

代表機種

RAC

#### 形名

比較する追加機種の形名を入力してください。 入力は半角文字でお願い致します。

#### 定格冷房標準能力

カタログ記載の定格冷房標準能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### 定格暖房標準能力

カタログ記載の定格暖房標準能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### 最大暖房低温能力

カタログ記載の最大暖房低温能力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 定格冷房標準消費電力

カタログ記載の定格冷房標準消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 定格暖房標準消費電力

カタログ記載の定格暖房標準消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 最大暖房低温消費電力

カタログ記載の最大暖房低温消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

### ヒーター容量

ヒーター付機種を登録する場合は、ヒーター容量分を含まない仕様データ（定格暖房標準能力、定格暖房標準消費電力）を入力してください。ヒーター容量は必ずシートの「ヒーター容量(kW)」欄に、値を入力するようにしてください。

### 中間冷房標準能力

カタログ記載の中間冷房標準能力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 中間暖房標準能力

カタログ記載の中間暖房標準能力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 中間冷房標準消費電力

カタログ記載の中間冷房標準消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 中間暖房標準消費電力

カタログ記載の中間暖房標準消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 最大暖房能力

カタログ記載の定格暖房標準能力の最大値を半角英数で数字のみ入力してください。

### 中間冷房中温能力

カタログ記載の中間冷房中温能力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 最小冷房中温能力

カタログ記載の最小冷房中温能力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 最小暖房標準能力

カタログ記載の最小暖房標準能力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 中間冷房中温消費電力

カタログ記載の中間冷房中温消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 最小冷房中温消費電力

カタログ記載の最小冷房中温消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 最小暖房標準消費電力

カタログ記載の最小暖房標準消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 最大暖房極低温能力

カタログ記載の最大暖房極低温能力を半角英数で数字のみ入力してください。

### 最大暖房極低温消費電力

カタログ記載の最大暖房極低温消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

## ③データ登録ボタン

- A. データ登録ボタンをクリックしてデータを登録してください。
- B. データ登録後、右上の終了ボタン「×」をクリックしてください。最初の計算画面に戻ります。





## (2) マルチ機種データの登録

当ソフトにない機種データを登録したい場合は、初期画面の下部にある「\*\*データメンテナンス」ボタンをクリックすると、「Data.xlsm」ファイルの該当のシートへとジャンプします。  
既設一定速、既設インバーター、インバーターを登録してください。

データ登録の流れは下記の通りになります。

### ①データシートの選択

機種の種類によって登録するシートが違います。



### ②必要項目の入力

形名や能力など、必要な項目を入力します。



### ③「データ登録ボタン」をクリックし、データを登録します。



### ④データ登録を終了し、計算を開始します。

③「データ登録ボタン」をクリックして追加データを登録してください。

④保存して終了してください。

②追加する機種の必要項目データを入力してください。

①該当する機種のデータシートを選択してください。

### ①データシート選択

データシートは、3つのシートに分かれています。

機種データ登録シート

### INV機データ\_マルチ

「推奨機」(お奨めしたい空調機)データの登録シートです。

### 既設INV機データ\_マルチ

「比較機」(比較対象となる空調機)データの登録シートです。  
比較機のデータとなりますがインバーター機のみ登録願います。  
一定速機のデータは次に説明します「既設一定速データ」シートに登録願います。

### 既設一定速データ\_マルチ

「比較機」（比較対象となる空調機）データの登録シートです。  
一定速機のデータのみ登録願います。

追加登録する機種のデータシートに機種の数値を入力後、左上の「データ登録ボタン」をクリックしてデータを登録してください。  
以下、I N V機データのシートを使ってご説明します。

### ②必要項目の入力

入力項目は以下の通りです。

#### ランニングN o.

一番左隅（A 列）に番号を振ってください。既にある場合は不要です。

#### 電源

単相機種または三相機種を確定するために入力します。  
単相 または 三相 と選択してください。  
それ以外の文字を入力した場合は機種リストに表示されませんのでご注意ください。

#### タイプ

機種を確定するために入力します。  
入力できる機種タイプは下記の通りです。  
それ以外の文字を入力した場合は機種リストに表示されませんのでご注意ください。

グ°ランマルチ  
リプ°レースグ°ランマルチ  
マルチS  
ス°ハ°暖マルチS  
Y GR  
Y GR（高効率）  
リプ°レースY GR  
リプ°レースY GR（高効率）  
R2 GR  
R2 GR 高効率  
マルチR2  
Y Eco  
リプ°レースEco  
他社品

#### 形名

比較する追加機種の形名を入力してください。 入力は半角文字でお願い致します。

#### 定格冷房標準能力

カタログ記載の冷房能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### 定格暖房標準能力

カタログ記載の暖房能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### 定格冷房標準消費電力(室内機込み)

室内機込みの冷房定格消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### 定格暖房標準消費電力(室内機込み)

室内機込みの暖房定格消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### ヒーター容量

ヒーター付機種を登録する場合は、ヒーター容量分を含まない仕様データ（定格暖房標準能力、定格暖

房標準消費電力)を入力してください。ヒーター容量は必ずシートの「ヒーター容量(kW)」欄に、値を入力するようにしてください。

#### **中間冷房標準能力**

カタログ記載の中間冷房標準能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **中間暖房標準能力**

カタログ記載の中間暖房標準能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **中間冷房標準消費電力(室内機込み)**

室内機込みの中間冷房標準消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **中間暖房標準消費電力(室内機込み)**

室内機込みの中間暖房標準消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **最大暖房能力**

カタログ記載の暖房能力の最大値を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **室内機**

室内機の形名、台数を入力してください。入力できるのは3種類までです。 入力は半角文字でお願い致します。

4種類以上の場合は、お手数ですが提案書(Excel)を手修正願います。

消費電力は台数分全てを込みで入力願います。

#### **中間冷房中温能力**

カタログ記載の中間冷房中温能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **最小冷房中温能力**

カタログ記載の最小冷房中温能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **最小暖房標準能力**

カタログ記載の最小暖房標準能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **中間冷房中温消費電力(室内機込み)**

室内機込みの中間冷房中温消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **最小冷房中温消費電力(室内機込み)**

室内機込みの最小冷房中温消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **最小暖房標準消費電力(室内機込み)**

室内機込みの最小暖房標準消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **最大暖房極低温能力**

カタログ記載の最大暖房極低温能力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **最大暖房極低温消費電力(室内機込み)**

室内機込みの最大暖房極低温消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

#### **最大暖房低温能力**

カタログ記載の最大暖房低温能力を半角英数で数字のみ入力してください。

(2014年度品以前の場合、カタログ記載の暖房低温能力が相当します。)

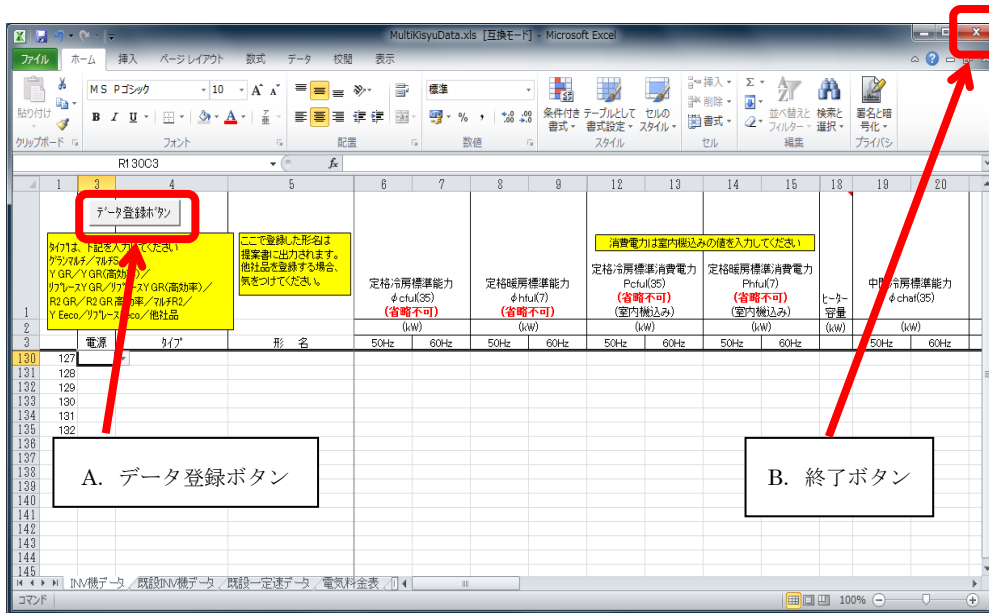
#### **最大暖房低温消費電力**

室内機込みの最大暖房低温消費電力を半角英数で数字のみ入力してください。

(2014年度品以前の場合、カタログ記載の暖房低温消費電力が相当します。)

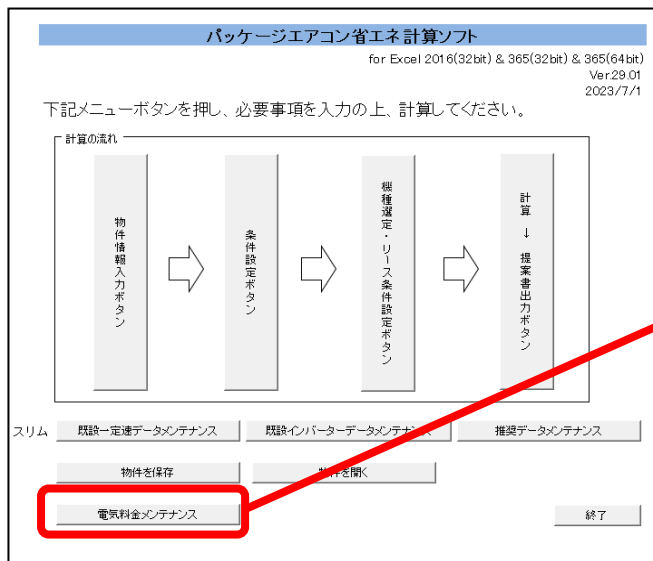
### ③データ登録ボタン

- データ登録ボタンをクリックしてデータを登録してください。
- データ登録後、右上の終了ボタン「×」をクリックしてください。最初の計算画面に戻ります。



### (3) 電気料金の変更

電気料金に変更があった場合、初期画面の下部にある「電気料金メンテナンス」ボタンをクリックすると、「Data.xlsx」ファイルの「電気料金表」シートへとジャンプします。



電気料金表

電力会社	北海道電力	東北電力	中部電力	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
基本料金	1228.50	1207.50	1071.00	1228.50	1207.50	1071.00	1228.50	1207.50
電力量料金	11.81	12.79	13.20	11.81	12.79	13.20	11.81	12.79
夏季	11.81	12.79	13.20	11.81	12.79	13.20	11.81	12.79
冬季	11.81	12.79	13.20	11.81	12.79	13.20	11.81	12.79
その他	11.81	12.79	13.20	11.81	12.79	13.20	11.81	12.79

※1. 現行は、お客様と電力会社との協定により電気料金単価が決められていますので、お客様に電気料金単価を通知して入力する際、参考値に「計算」してください。参考値に「計算」を提出する際は、その旨をお知らせください。

※2. 北海道電力と九州電力の従量電灯電気料金の範囲は、1～120kWh、121～200kWh、201kWh～

変更が必要な箇所を修正したら、**入力画面に戻る前に必ず「データ登録ボタン」押してください。**  
この動作を行わないと追加したデータが計算ソフトに反映されません。

電力会社	基本料金	電力量料金	夏季
北海道電力	1228.50	11.81	11.81
東北電力	1207.50	12.79	11.74
東京電力	1071.00	13.20	12.16

#### 4-10. 代表機種－形名相関表

機種選定の「既設一定速V S インバーター」の既設一定速機、  
「既設インバーターV S インバーター」の既設インバーターでプルダウンリストに記載されている  
『代表機種』は下記形名機種となります。

一定速機			
表示名	機種	表示名	機種
1980年～84年代表機種2.5HP	PSH-2F	1990年～94年代表機種4.0HP	PLH-100FKD
1980年～84年代表機種2.8HP	PSH-2.5F	1990年～94年代表機種4.5HP	PLH-112FKD
1980年～84年代表機種3.3HP	PSH-3F	1990年～94年代表機種5.0HP	PLH-125FKD
1980年～84年代表機種4.5HP	PSH-4E	1990年～94年代表機種6.0HP	PLH-140FKD
1980年～84年代表機種6.0HP	PSH-5E	1990年～94年代表機種7.0HP	PLHX-160FKD
1980年～84年代表機種7.0HP	PSH-6E	1990年～94年代表機種8.0HP	PLHX-200FKD
1985年～89年代表機種1.8HP	PCH-40SAG	1990年～94年代表機種10.0HP	PLHX-250FKD
1985年～89年代表機種1.8HP	PCH-40AG	1995年～99年代表機種1.5HP	PLH-J40SGKF-ST
1985年～89年代表機種2.3HP	PCH-50SAG	1995年～99年代表機種1.5HP	PLH-J40GKF-ST
1985年～89年代表機種2.3HP	PCH-50AG	1995年～99年代表機種1.8HP	PLH-J45SGKF-ST
1985年～89年代表機種2.8HP	PCH-63AG	1995年～99年代表機種1.8HP	PLH-J45GKF-ST
1985年～89年代表機種3.0HP	PCH-71AG	1995年～99年代表機種2.0HP	PLH-J50SGKF-ST
1985年～89年代表機種3.3HP	PCH-80AG	1995年～99年代表機種2.0HP	PLH-J50GKF-ST
1985年～89年代表機種4.0HP	PCH-100AG	1995年～99年代表機種2.3HP	PLH-J56SGKF-ST
1985年～89年代表機種5.0HP	PCH-125AG	1995年～99年代表機種2.3HP	PLH-J56GKF-ST
1985年～89年代表機種6.0HP	PCH-140AG	1995年～99年代表機種2.5HP	PLH-J63GKF-ST
1985年～89年代表機種1.8HP	PCH-40SAGF	1995年～99年代表機種2.8HP	PLH-J71GKF-ST
1985年～89年代表機種1.8HP	PCH-40AGF	1995年～99年代表機種3.0HP	PLH-J80GKF-ST
1985年～89年代表機種2.0HP	PCH-45SAGF	1995年～99年代表機種3.3HP	PLH-J90GKF-ST
1985年～89年代表機種2.0HP	PCH-45AGF	1995年～99年代表機種3.7HP	PLH-J100GKF-ST
1985年～89年代表機種2.3HP	PCH-50SAGF	1995年～99年代表機種4.0HP	PLH-J112GKF-ST
1985年～89年代表機種2.3HP	PCH-50AGF	1995年～99年代表機種4.5HP	PLH-J125GKF-ST
1985年～89年代表機種2.5HP	PCH-56AGF	1995年～99年代表機種5.0HP	PLH-J140GKF-ST
1985年～89年代表機種2.8HP	PCH-63AGF	1995年～99年代表機種6.0HP	PLH-J160GKF-ST
1985年～89年代表機種3.0HP	PCH-71AGF	1995年～99年代表機種7.0HP	PLHX-J180GKF
1985年～89年代表機種3.3HP	PCH-80AGF	1995年～99年代表機種8.0HP	PLHX-J224GKE
1985年～89年代表機種1.5HP	PCH-35SAGF	2000年～04年代表機種2.3HP	PLH-J56SAAG9
1985年～89年代表機種1.5HP	PCH-35AGF	2000年～04年代表機種2.3HP	PLH-J56AAG9
1990年～94年代表機種1.5HP	PLH-35SFKD	2000年～04年代表機種2.5HP	PLH-J63AAG9
1990年～94年代表機種1.5HP	PLH-35FKD	2000年～04年代表機種1.5HP	PLH-J40SAAG9
1990年～94年代表機種1.8HP	PLH-40SFKD	2000年～04年代表機種1.5HP	PLH-J40AAG9
1990年～94年代表機種1.8HP	PLH-40FKD	2000年～04年代表機種1.8HP	PLH-J45SAAG9
1990年～94年代表機種2.0HP	PLH-45SFKD	2000年～04年代表機種1.8HP	PLH-J45AAG9
1990年～94年代表機種2.0HP	PLH-45FKD	2000年～04年代表機種2.0HP	PLH-J50SAAG9
1990年～94年代表機種2.3HP	PLH-50SFKD	2000年～04年代表機種2.0HP	PLH-J50AAG9
1990年～94年代表機種2.3HP	PLH-50FKD	2000年～04年代表機種3.0HP	PLH-J80AAG9
1990年～94年代表機種2.5HP	PLH-56FKD	2000年～04年代表機種4.0HP	PLH-J112AAG9
1990年～94年代表機種2.8HP	PLH-63FKD	2000年～04年代表機種5.0HP	PLH-J140AAG9
1990年～94年代表機種3.0HP	PLH-71FKD	2000年～04年代表機種6.0HP	PLH-J160AAG9
1990年～94年代表機種3.3HP	PLH-80FKD	2000年～04年代表機種8.0HP	PLHX-J224AAF9
1990年～94年代表機種3.7HP	PLH-90FKD	2000年～04年代表機種10.0HP	PLHX-J280AAF9

インバーター			
表示名	機種	表示名	機種
1995年～99年代表機種(5kW)	PLHZ-J56SFKE-ST	2000年～04年代表機種(12.5kW)	PLZ-J140AAGP
1995年～99年代表機種(5kW)	PLHZ-J56FKE-ST	2000年～04年代表機種(14kW)	PLZ-J160AAGP
1995年～99年代表機種(5.6kW)	PLHZ-J63SFKE-ST	2000年～04年代表機種(20kW)	PLZX-J224AAFP
1995年～99年代表機種(5.6kW)	PLHZ-J63FKE-ST	2000年～04年代表機種(25kW)	PLZX-J280AAFP
1995年～99年代表機種(7.1kW)	PLHZ-J80SFKE-ST	2005年～09年代表機種(3.6kW)	MPLZ-P40SAC
1995年～99年代表機種(7.1kW)	PLHZ-J80FKE-ST	2005年～09年代表機種(3.6kW)	MPLZ-P40AC
1995年～99年代表機種(8kW)	PLHZ-J90SFKE-ST	2005年～09年代表機種(4kW)	MPLZ-P45SAC
1995年～99年代表機種(8kW)	PLHZ-J90FKE-ST	2005年～09年代表機種(4kW)	MPLZ-P45AC
1995年～99年代表機種(9kW)	PLHZ-J100FKE-ST	2005年～09年代表機種(4.5kW)	MPLZ-P50SAC
1995年～99年代表機種(10kW)	PLHZ-J112FKE-ST	2005年～09年代表機種(4.5kW)	MPLZ-P50AC
1995年～99年代表機種(11.2kW)	PLHZ-J125FKE-ST	2005年～09年代表機種(5kW)	MPLZ-P56SAC
1995年～99年代表機種(12.5kW)	PLHZ-J140FKE-ST	2005年～09年代表機種(5kW)	MPLZ-P56AC
1995年～99年代表機種(14kW)	PLHZ-J160FKE-ST	2005年～09年代表機種(5.6kW)	MPLZ-P63SAC
2000年～04年代表機種(4.5kW)	PLZ-J50SJA2GP	2005年～09年代表機種(5.6kW)	MPLZ-P63AC
2000年～04年代表機種(4.5kW)	PLZ-J50JA2GP	2005年～09年代表機種(7.1kW)	MPLZ-P80SAC
2000年～04年代表機種(5kW)	PLZ-J56SJA2GP	2005年～09年代表機種(7.1kW)	MPLZ-P80AC
2000年～04年代表機種(5kW)	PLZ-J56JA2GP	2005年～09年代表機種(10kW)	MPLZ-P112AC
2000年～04年代表機種(5.6kW)	PLZ-J63SJA2GP	2005年～09年代表機種(12.5kW)	MPLZ-P140AC
2000年～04年代表機種(5.6kW)	PLZ-J63JA2GP	2005年～09年代表機種(14kW)	MPLZ-P160AC
2000年～04年代表機種(7.1kW)	PLZ-J80SAAGP	2005年～09年代表機種(20kW)	MPLZX-P224AC
2000年～04年代表機種(7.1kW)	PLZ-J80AAGP	2005年～09年代表機種(25kW)	MPLZX-P280AC
2000年～04年代表機種(10kW)	PLZ-J112AAGP		

#### 4-11. CO<sub>2</sub> 排出係数設定

本ソフトではCO<sub>2</sub>排出量を算出することができます。  
CO<sub>2</sub>排出量を算出するための係数は、初期画面から設定します。  
一番下の「計算条件」タブを選択してください。

下記メニューボタンを押し、必要事項を入力の上、計算してください。

計算の流れ

```

    graph LR
      A[物件情報入力ボタン] --> B[条件設定ボタン]
      B --> C[機種選定・リース条件設定ボタン]
      C --> D[計算 ↓ 提案書出力ボタン]
  
```

スリム 既設一定速データメンテナンス 既設インバーターデータメンテナンス 推奨データメンテナンス

物件を保存 物件を開く

電気料金メンテナンス 終了

メニュー **計算条件** +

CO<sub>2</sub>排出原単位の係数を設定してください。

Microsoft Excel - ShoeneReport.xls			
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) 質問を入力してください			
MS Pゴシック 10			
CALJ.CO2.Cell 0.4			
A	B	C	
31			
32	<CO2排出原単位>		
33	エネルギー	CO2排出原単位	単位
34	電力	0.4	kgCO2/kWh
35	各国における発電部門CO2排出原単位の推計調査報告書-Ver.3より		
36			



#### 4-12. 原油換算係数設定

本ソフトでは原油換算値を算出することができます。  
原油換算値を算出するための係数は、初期画面から設定します。  
一番下の「計算条件」タブを選択してください。

下記メニューボタンを押し、必要事項を入力の上、計算してください。

計算の流れ

```

    graph LR
      A[物件情報入力ボタン] --> B[条件設定ボタン]
      B --> C[機種選定・リース条件設定ボタン]
      C --> D[計算↓提案書出力ボタン]
  
```

スリム 既設一定速データメンテナンス 既設インバーターデータメンテナンス 推奨データメンテナンス

物件を保存 物件を開く

電気料金メンテナンス 終了

メ 計算条件

原油換算係数を設定してください。

<CO2 排出原単位>			
エネルギー	CO2 排出原単位	単位	
電力	0.4	kgCO2/kWh	
各国における発電部門CO2 排出原単位の推計調査報告書-Ver.3より			
<原油換算係数>			
	原油換算係数	単位	
電力	0.0258	l/KJ	
原油換算係数はエネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則より			

#### 4-13. エラー時の注意事項

1) パッケージエアコン省エネ計算ソフトを起動すると、エクセル上段に「セキュリティの警告」が表示されますので、「有効」をクリックしてください。

